

きらり おばま 人

塚本 友美さん（22歳・小浜浅間）



7月31日、若狭マリニピア夜のお茶子クイーンコンテストでの塚本さん

九月六日に大阪市で開かれた落語家の文化祭「彦八まつり」。そこで催されたイベントのひとつ「お茶子クイーンコンテスト」のグランプリに輝いた塚本友美さん。

「お茶子とは、落語会で座布団を返したり、名ピラをめくったりする女性のことです。明るく、笑顔を絶やさなことが大切ですが、一番大事なことは、落語家さんより目立たないことらしいです。わたしが一番目立ってなかったことで、反対に選ばれたのでしょか」と無邪気に笑う塚本さん。

明るく笑顔で小浜をPRしていきたい

塚本さんは、若狭マリニピア夜の市で行われた同コンテスト予選会の優勝者で、彦八まつりの本選では、落語の経験者やモデルなど十二人の出場者とグランプリを競いました。

「もともと小浜予選会には、職場の人に勧められたのがきっかけで、会社のPR、その場を楽しもうという気持ちで出場しました。小浜代表に選ばれただけでなく、彦八まつりの本選でグランプリに選ばれたのは夢のよううれしいです。ダメでもともと、本選でも緊張しなかったことがよかったんですかね」と本人が一番驚いている様子です。

金融機関に勤めている塚本さんは、本選ではお札を数える特技を披露。いつも笑顔で元氣よく答える姿も、審査員に好印象だったそうです。

「今まで落語とは無縁でしたが、日常生活のささいなことでも噺になる落語に興味がありました。今後は、大阪の繁昌亭などでお茶子を務める予定です。この機会に小浜をPRできたいですね」と話す塚本さん。

大きな舞台で名ピラをめくる塚本さんの姿が目につかびます。

●あなたの周りの「きらり輝いている人」「生き生きしている人（グループも歓迎）」を紹介してください。
情報課 広報・広聴グループ ☎53・1111 内線373

コミュニティ助成事業を募集

財団法人自治総合センターでは、平成二十二年度のコミュニティ助成事業を募集します。この事業は、住民が自主的に行うコミュニティ活動に対し助成を行うことにより、地域の健全な発展と宝くじの普及広報を行うことを目的としたものです。

【助成対象事業】

コミュニティ活動に直接必要な施設または設備（次の参考例のとおり）

- ☆お祭り、運動会、その他
- コミュニティ行事に必要な太鼓、テントなど
- ☆文化、学習活動に必要な視聴覚機器、テーブルなど
- ☆体育、レクリエーション活動に必要なスポーツ用具、広場などの整備
- ☆その他

【助成対象団体】

自治会、町内会などのコミュニティ組織またはその連合体

【必要書類】

申請書、組織の会則、収支予算・決算書など

■申し込み、問い合わせ
10月5日(月)までに

企画課 ☎内線344

《平成20年度の事例》
緑化推進コミュニティ



俳句

小浜市俳句作家協会

沖繩はなべて戦跡露の秋 小浜神田 島田 玲子
まっさおの空をつんぎく百舌の声 平野 田中 辰昭
娘の家は時過ぎやすし秋桜 水取三丁目 津田 菊野

山柳

若狭湾川柳会

人生の空白期待理めておく 小浜広峰 齊藤 文子
ひっそりと期待の外で愛育つ 北長町 濱坂 昌子
一行の便りに父の期待感 小浜酒井 牛田 東

短歌

蒼島短歌会

山鳥のひと声高く聞えくる 奈胡崎トンネル開通式に 生守 佐野 鈴子
境内の咲き盛りるる百日紅 炎暑の光に白きがさやか 東勢 杉崎 康代
汗流るその暑ささえ沁々と 味わえるほど素直になりぬ 飯盛 多田 蘭

広告

広告

広告

広告

広告

広告